

CN45

周年記念

Lions Clubs International
District 334-A 5R2Z



子どものオーケストラ (2017年9月10日(日) 東海市芸術劇場 大ホール)

東海ライオンズクラブ

ライオンズクラブ国際協会 334-A地区 5R2Z





◎ご挨拶◎



CN45周年記念大会
会長
小野 宗雄

東海ライオンズクラブは、1972年知多ライオンズクラブの
スポンサーにより334-A地区64番目のクラブとして誕生しました。

45年の道のりは、決して平坦なものではございませんでしたが、
これも偏に諸先輩を始めとする会員の皆様方、地域の皆様方の
それぞれに頂きましたご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

私のこの一年間のスローガン「笑顔に満ち 触れ合う心に ウィ
ンサーブ」は日頃から笑顔で満ち溢れ、皆様との触れ合いを大切
に保ち、会員一同が楽しく奉仕活動ができるようにという思いで、
青少年健全育成事業を中心に事業展開をまいりました。

去る9月10日に開催しました記念事業「子どものオーケストラ」
には、近隣ライオンズクラブのメンバーを始め市民の皆様方に
来ていただき、会場が満席となり、大盛況となりました。その節は、
本当にありがとうございました。

「オーケストラ」の子供たちは、たまごから無事生まれることができ、
雛鳥となりました。しかしながら、指導者はきびしく「まだまだです」
ということでした。次世代を担う子供たちの成長していく姿を楽しみ
にしながら、見守っていきたく思っています。

私共も一年一年を大切に子供たちに負けないよう頑張らなくては
と、肝に銘じているものでございます。

メンバーが一丸となり「ウィンサーブ」をモットーに、地域の皆様と
触れ合い、感謝を込め奉仕活動に努めていく所存でございます。

今後とも、より一層のご支援・ご協力を頂きますようお願い
申し上げます。

ありがとうございます。



CN45周年記念大会
実行委員長
早川 輝臣

私は、結成45周年を迎えるに当たり、2年前に実行委員長を
命ぜられました。45周年は節目の年であり、また、50周年に向けて
の流れをつくる年でもあります。

当クラブは、諸先輩により以前より地域との絆を大切に地域と
密着した奉仕活動に努めております。その中でも特に、青少年
健全育成事業に関しましては、大きな力を入れている事業であり
まして、雪国の米沢市・東海市小学生親善交流訪問事業を
始め小学生ドッジボール大会は16・17年継続している事業
であります。

記念事業といたしましては、次世代の担い手となる子供たちを
豊かな人格と生きる力を育成することを目的に、市が立ち上げた
「子どものオーケストラ」の主旨に賛同し、45周年を契機にその
活動を支援し、未来を見据えての青少年健全育成事業を
実施したものでございます。

この事業を開催するに当たり、東海市芸術劇場芸術監督で
あります安江様には、私共の要望を聞いていただき、多大な
ご協力をしていただきました。

記念事業を成功へと導いていただき、深く感謝申し上げます
ところでございます。

「子どものオーケストラ」を始めとする青少年健全事業には、
微力ながらご支援して行きたいと思っております。

今後とも、一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます
させていただきます。ありがとうございました。

◎ご祝詞◎



東海市長
鈴木 淳雄

東海ライオンズクラブが結成45周年を迎え、ここに記念誌が刊行されることを心からお祝い申し上げます。

昭和47年5月、社会の健全な発展を願ひ、友愛や奉仕といったライオンズ精神に溢れた有志により、東海ライオンズクラブが結成されました。地域社会に密着したきめ細やかな奉仕活動は、本市の発展にとって極めて大きな役割を果たされたものと敬意を表する次第であります。

本市は、中心市街地である大田川駅周辺の整備が進み、平成27年10月には、「文化芸術の発信・創造の拠点」として、東海市芸術劇場が完成しました。平成29年9月に東海市芸術劇場で開催された、東海ライオンズクラブ45周年記念事業では、「子どものオーケストラ」が披露され、子どもたちの堂々とした力強い演奏で多くの来場者に感動を与えてくれました。子どものオーケストラ事業においては、貴クラブから、楽器的寄附など、多大なる御支援をいただき、深く感謝申し上げます。

子どもたちが夢と希望を持って、大いに活躍いただくためには、ライオンズ精神に則った貴クラブの活動が不可欠です。この結成45周年を機に、地域社会への奉仕活動の実績を更に高められますよう御期待申し上げますと共に、貴クラブがますます御発展されますよう心から御祈念申し上げます。



5R2Zゾーン
チェアパーソン
深谷 啓治

東海ライオンズクラブの皆様、結成45周年をお迎えになり、誠にありがとうございます。心よりお慶び申し上げます。

貴クラブは1972年に結成され、今日まで地域との絆を大切に多くの奉仕活動に取り組んでこられました。

結成45周年記念事業では、「子どものオーケストラ」が17年9月10日、東海市芸術劇場において挙行され、子どもたちは「威風堂々」はじめ4曲をとてども立派に演奏してくれました。この日の為に貴クラブ全会員が力を合わせて「We Serve」の下、事業に奏でられたハーモニーは特筆すべき素晴らしい音色でした。

今後も地域に必要とされ続ける奉仕活動を通じ、更なるクラブのご発展と、会員諸氏の益々のご健勝をお祈り申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。



ライオンズクラブ
国際協会334-A地区
地区ガバナー
野村 善弘

この度、東海ライオンズクラブ結成45周年を迎えられたこと誠にありがとうございます。心からお慶び申し上げます。

貴クラブは、知多ライオンズクラブのスポンサーにより1972年に輝く誕生されました。

結成以来、ウィ・サーブの精神のもと地域に密着した奉仕活動を通して、地域に貢献された事に深く敬意を表します。

国際会長スローガン「ウィ・サーブ」地区スローガン「夢と絆で踏み出す」進化の一步「ウィ・サーブ」のもと、地域において45周年記念事業として、「子どものオーケストラ」を開催され、継続事業としてウォーキング18年、小学生による米沢親善交流訪問16年継続等、地域社会に密着した力強い奉仕活動を行っていらっしゃいます。心から敬意を表します。

更に、50周年100周年に向けて力強い奉仕活動を期待しております。

東海ライオンズクラブの益々のご発展と会員皆様の御健勝を心から祈念申し上げお祝いの言葉とさせていただきます。



知多ライオンズクラブ
会長
岩下 信吾

東海ライオンズクラブ結成45周年、誠にありがとうございます。

貴クラブにおかれましては、日頃から地域社会との絆を大切にされ、青少年の育成、環境美化、国際交流など多方面にわたる奉仕活動を通して、市のまちづくりにご貢献されていることに深く敬意を表します。

さて、貴クラブにおいて、CN45周年の記念事業として催された「子どものオーケストラ」は、とても素敵なお祭りでした。多勢の観衆の中で、子ども達の生き生きとした笑顔は感動いたしました。子ども達にオーケストラを体験させようなんて発想はどこから生まれたのでしょうか？スポンサークラブとしても頭が下がります。また、ウォーキング東海事業や小学生の米沢親善交流事業等、他に類をみないアクティビティは、貴クラブだからできるものと感心させられます。

今後も引き続きご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

CN45周年 記念事業

子どものオーケストラ

●日時：9月10日(日)14:00～ ●場所：東海市芸術劇場 大ホール



実行委員長あいさつ



オーケストラ団員へ楽器贈呈
(チェロ、コントラバス)



団員からのお礼のことば



コンサートマスター





会長
小野 宗雄



幹事
近藤 晃尚



会計
小野 員国

2017~

笑顔に満ち触れ合う心に
ウィ・サーズ

東海ライオンズクラブ CN45周年記念式典

●日時：10月14日(土) 17:00~ ●場所：ANAクラウンプラザ ホテルグランコート名古屋



司会者
近藤晃尚・平松可奈子



東海市長から楽器寄附の感謝状



東海市長



334-A地区 地区ガバナー



会長と実行委員長



2013~2014

心にいつも
ウィ・サーズ



会長
山田 政弘



幹事
坂野 友昭



会計
加古 幹一



ウォーキング東海
(屋外ステージ贈呈)



金石復興支援事業
(2013~2016年度事業実施)



2014~2015

明るく思いやる心に
ウィ・サーズ



会長
小島 欣哉



幹事
小野 宗雄



会計
大島 綾子



ガバナー・アクティビティ
グランプリ受賞



1000回記念例会
会長ご夫妻へ花束贈呈



公立
西知多総合病院へ
30台の車椅子を
贈呈



2015~2016

未来へつなぐ明るい奉仕
ウィ・サーブ



会長
服部 政春



幹事
加古 幹一



会計
堀口 美喜雄



広告塔お披露目式(元浜町)
(緑と洋ランにつつまれたまち東海市)



福岡国際大会



金石物産販売(金石LCから5名参加)

2016~2017

家族とともに楽しく
ウィ・サーブ



会長
杉江 和明



幹事
大島 綾子



会計
沼澤 恒一郎



防犯カメラ寄贈
(太田川駅西)



子どものオーケストラ楽器贈呈(ヴァイオリン・ピアノ)

第1回ライオンズ祭
FWT委員資金調達事業
(売上金は金石へ)



LCIF \$1,000(MJF) 献金

東海ライオンズクラブでは、会員の皆様の善意により1987年から本年度までの31年間 LCIF (MJF) \$1,000献金を毎年拠出しています。年度別の献金額は、下記のとおりです。

●年度別献金額

年度	献金口数	献金額(\$)	年度	献金口数	献金額(\$)
1987	33	33,000	2003	9	9,000
1988	12	12,000	2004	12	12,000
1989	6	6,000	2005	10	10,000
1990	6	6,000	2006	11	11,000
1991	11	11,000	2007	22	22,000
1992	31	31,000	2008	15	15,000
1993	18	18,000	2009	17	17,000
1994	7	7,000	2010	32	32,000
1995	8	8,000	2011	13	13,000
1996	9	9,000	2012	37	37,000
1997	10	10,000	2013	10	10,000
1998	15	15,000	2014	16	16,000
1999	7	7,000	2015	19	19,000
2000	7	7,000	2016	18	18,000
2001	10	10,000	2017	29	29,000
2002	50	50,000			
1987~2017(31年間)合計			510	510,000	

●2017年度 献金者名(50音順)

赤堀 健三	磯部 芳一	今頭 辰巳	大里美栄子
奥村 仁志	小野 宗雄	小野 員国	蟹江 孝信
蟹江 要和	川上 邦敏	桑原 泰正	小島 欣哉
小島 利文	近藤 晃尚	近藤 丈三	酒井 由宜
清水 信浩	杉江 和明	関 又男	田村 康隆
中垣信太郎	根岸 昭雄	服部 政春	早川 宏司
早川 輝臣	早川 保久	早川 陽一	坂 久男
山田 政弘			
合計29人 29口			